



まるやま

令和6年12月23日

②
文責 校長

二学期もたいへんお世話になりました

82日間の二学期も本日で終了となります。二学期の始まりは、猛暑の中でした。今となっては懐かしく思えるくらいです。運動会や研究授業、学年の見学・行事、参観日、PTA講演会、スケート教室など様々な行事を経て子どもたちは1歩ずつ成長してきています。

今日の終業式では、8月23日の始業式で話した、「自分からあいさつをしよう(あいさつ名人になろう)」と「友だちや自分のいいところをたくさん見つけよう(縄文のビーナスプラン①)」の振り返りをしました。学校では、児童会で呼びかけたり、学級担任が働きかけをしたりしました。1つ目の自分からあいさつをするについては、家庭や地域での様子はいかがでしょう。米沢小の子どもたちは、あいさつをしたら返してくれる子どもたちです。あいさつが、人からされる前に自分からできるともっとすがすがしい気持ちになれるし、学校や学級の中が温かいものになっていくと思います。児童会では、毎朝、昇降口に役員が立ち、あいさつをしています。他の学年の人とも、あいさつをすることで顔見知りになり、そこからつながりが生まれることがあります。家庭の中でも、「おはよう」で始まって、「おやすみ」で終わる1日をぜひお願いします。あいさつは、心のバロメーターとも言われます。元気な心にみんながなれるといいですね。

2つ目の「友だちいいところや自分のいいところをたくさんみつけよう」については、11月のなかよし旬間中にも校長講話の中で子どもたちに話をしました。とかく私たちはいいところよりも、うまくいかないことが気になったり目がいたりしてしまいがちです。自分が認められていると分かたり、大事にされていることが伝わっていたりすると、自然とその人の話に耳を傾けて聞くことが生まれてきます。家庭も学級も学校も同じで、お互いが認められている関係性、助け合える関係性が大切だと思います。

さて、明日からは、冬休みです。家族と過ごす時間がいつもより長くなることが増えるのではないのでしょうか。ぜひ、今しかないこのかけがえのない時間を、大切に過ごしていただけると嬉しいです。1月8日には、元気いっぱいの子どもたちに会えることを心待ちにしています。二学期もたくさんの事をご協力いただきましてありがとうございました。それでは、みなさん、よいお年をお迎えくださいませ。

交通事故に気を付けましょう

寒さが増す毎日ですが、冬休み中も3学期も交通事故に気を付けるようにしましょう。地域の方から、「黄色い旗を持たない子どもが増えている」という声をいただきました。以前、全校に放送で伝えたことがありますが、私が立っている場所(郵便局)でも黄旗を持っていたことでドライバーに気づいてもらえたということがありました。中には、横断歩道のところで、「止まらずに、渡る」児童もいます。もちろん、子どもたちには注意していますが、いつも誰かが声をかけてくれるわけではありません。自分の命は自分で守ることを、これからも子どもたちと一緒に考えていきたいと思います。ところで、黄旗は、ありますか？寒い中ではありますが、自分のために「黄旗」を持って登下校することをご家庭で確認してください。また、路面凍結時期では、すぐに車は停止できないこともお話いただけるとありがたいです。

2学期思い出写真コーナー

担任の先生方に、2学期の写真を選んでいただきました。

1年1組



1年2組



2年1組



2年2組



3年1組



3年2組



4年1組



5年1組



地域回覧

1 2 月 2 3 日発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。



5年2組



6年1組



よねざわ学級



りんどう学級

信州米沢米を給食でいただきました

みどり市さんからいただいた信州米沢米を地域の方を招いて、全校でいただきました。みどり市さんからは、毎年、新米をいただいていたのですが、今年でそれも最後になるということです。給食でいただけるのは、最後ということで、みんなで味わいながらいただきました。みどり市さんや生産者さんたちに感謝しながらの思い出に残る給食でした。米沢のお米は、本当においしいです。そして、今まで子どもたちのために支えていただいていたことに感謝いたします。★ありがとうございました★

授業づくり

今月も3年2組、6年1組、りんどう学級、よねざわ学級で授業公開を行いました。また、養護教諭の浅野先生は、子どもたちに健康教育の授業を行いました。3年2組の算数(「分数」の授業)には、指導者として茅野市教育委員会指導主事の守屋修介先生にお越しいただき、具体的に指導をしていただきました。

授業づくりにゴールはありません。でも、私たち教師が自分の目指すところに一步步努力が大事だと思っています。子どもたちの「分かった」「できた」「たのしい」「もっとやりたい」「これはどうなの？知りたい」の声が聞こえてくるような授業を……と思っています。参観日は、年間に数回しかありませんが、感想やご意見等を寄せていただけるとありがたいです。



それでは、みなさんよいお年をお迎えくださいませ。